

塀の上

〈改訂初演〉

作詞・作曲 今藤政貴

人 1

なんだ？ ここはどこだ!?

道があるいていた

遠くに見える

何かを追って

よく迷い、いろいろ間違えながら
道があるいてきた それなのに

なんだ？ ここはどこだ!?

いつの間にやら ここは 塀の上

尺よりは狭う 塀の上

下は泥梨か白波の音も聞こえぬ 塀の上

風がよく吹き 足もたまらず た

千尋の底は地獄やあらむ

もとよりすぐむ足なれば

そろり よろよろ

落つるまじ 落つるまじ

ともあれここは 塀の上

先に見ゆるも 塀の上

落つるまじ 落つるまじ

悪魔？ 1

堕ちちゃえよ

堕ちちゃえ 堕ちちゃえ 楽になろうぜ

なんにも怖がることはない

憂さも悩みも 南無三宝 塀の上の生き地獄

なんじやかんじや おさらばさ

堕ちちゃえ 堕ちちゃえ

楽になろうぜ

天使？ 1

だめ！そんなのダメ！

悪魔？ 1

待て 待て

待て待て待て そんなことは言つてねえ

まあこつちを見れば

なんでもかんでも好き放題 楽しそうではあるまいか

なんでもせ なんでもせ

楽・得・欲が、合言葉

堕ちちゃえ 堕ちちゃえ

楽に なろうぜ

天使？1

それもだめよ
だめよ いけない

あなたの道は 自分で選んだものだもの
塀の上でもやっぱり道は道だから
あなたの通ったあとには
きつと花が咲いてる

悪魔？1

バカバカしい！

そんなキレイごとばっか言つてつから身動きもとれねえじゃねえか
見ろ 花なんかどこにも咲いちゃねえだろうが

天使？1

なによ！あんたみたいに心の直ぐにない人には見えないのよ！

悪魔？1

なんだと、この〜！

天使？1

なによ

人1

悪魔か天使か、その諍いにまた迷う

悪魔？2

そんなの、ほつときなよ

そんなことより、こつちに降りよ なにか良いことあるかもよ
降りよ ねえ

降りれば何か良いことが、あるかもよ

人1

その声に、なにかつい 引き寄せられ

悪魔？2

降りよ ねえ ねえ 降りよ ねえ

天使？2

そつちはダメだろう！

ダメだそつちはそつちはまずい

いくらなんでもそれはない

人それぞれに守るべきものがある

悪魔？2

意味わからない、ナニそれ

人1

すなわちそれが矜持なり

悪魔？2

人それぞれの矜持というけど、人は誰でも平等でしょ

天使？2

平等なれば、能くえらぶ

悪魔？2

されど選ぶものの、持たざる者あり、何を選べとおっしゃるのかしら

天使？2

んゝ、それは然り

人1

されど選ぶが憂世なり

その挙げ句が塀の上

悪魔？2

ハア、結局あなたは塀の上、高みの見物を決めこんでればいいじゃない

人1

高みの見物とは、そうかもしれないが、この高みは逃げた先、

たとわば狼に追われ、樹上に逃れた小鹿のすがた

震えおののく高みの見物

それが己のふがいなさ

天使？1

でもゝ

天使？1・2

ここは樹上にあらずして、我らが歩くは塀の上

たしかに何かに向かつていた

なにかを追つてたどりきた、我らが歩くは、塀の上

人1

行くか堕ちるか、塀の上

行くも堕ちるも、塀の上

行くか降りるか、塀の上

行くも降りるも、塀の上……